

音楽養育推進協議会九州支部
平成22年度「音楽科特別講座（前期）」実施報告

期日 平成22年8月7日（土）13:00～17:30
8日（日）9:00～15:30

会場 九州ヤマハ研修センター

主催 音楽教育推進協議会

主管 音楽教育推進協議会九州支部

講師 茨城大学教授、同附属小学校長 田中健次

福岡教育大学講師 武末正史

音楽教育推進協議会理事 加藤幸平

内容 ○基調提案「今、求められる『考える』音楽授業」 田中健次

○パネルディスカッション「新学習指導要領と音楽科の授業づくり」

・コーディネーター 武末正史

・パネラー 田中健次

田畑博行（熊本市立西里小学校長、全日音研大会会長）

北原涼子（福岡市教育委員会指導部主任指導主事）

荒木由美（熊本市碩台小学校教諭、全日音研授業者）

8月7（土）、8（日）の2日間でおんすいきょう九州支部「音楽科特別講座（前期）」を開催。本会では、新しい学習指導要領の本格実施を来年度にひかえて、これからの音楽科の授業づくりの研修会を開催し61名の九州各県の先生方が参加した。



最初に基調提案「今、求められる『考える』音楽授業」で茨城大学教授の田中健次先生が、新しい指導要領の特徴や変遷をわかりやすく解説し、教師に今後求められている事を明らかにした。



その基調提案を受けてパネルディスカッション「新学習指導要領と音楽科の授業づくり」を武末九州支部長をコーディネーターで、パネラーに大学教授、校長、現場の先生、教育委員会の方々を向けディスカッションを展開し、フロアからも質問が沢山出て濃い内容となった。



その後、2コースに分かれて、授業づくりの実践を研修。Aコース「歌唱の授業づくり」加藤幸平先生、Bコース「音楽づくりの授業づくり」武末正史先生でグループに別れ授業づくりを行い、最後に各グループの発表を行い研究成果を確認した。



参加者の感想として、「実際の授業にすぐ役立つ内容で次回も是非参加したい」との意見が多く聞かれた。

平成16年以降前期講座では一貫した「授業づくり」をテーマに2学期からの授業での実践を見据えた講座を実施してきており、その中で先生方が教育機器を自然に使う姿が定着してきている。後期の講座ではワークショップ形式での実技講習会を実施予定しており、多くの参加者を見込んでいる。